（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 防災情報の提供に向けた検討の取組みについて |
| 日時 | 平成29年11月17日(金)　14時15分　～　15時10分 |
| 場所 | 大阪市役所　副首都推進局　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：池末特別参与  (職員等)：  大阪府危機管理室災害対策課長補佐等  　副首都推進局事業再編担当課長代理等 |
| 論点 | ○防災アプリの活用について |
| 主な意見 | ・防災アプリの目指すゴールは死者を限りなくゼロに近づけること。  ・南海トラフ巨大地震の被害想定からすると、建物倒壊被害に比べ津波被害が大きく、避難が迅速な場合の被害の低減が大きい。このことから、津波の対応が重要と考える。津波対応を優先して検討してはどうか。 |
| 結論 | 特別参与の意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 副首都推進局 |